

A

# Acronis Disaster Recovery アドオン

## 災害発生時、Acronis Cloud でクラウドリカバリサイトを提供

あらゆるサイズのビジネスに対応できる信頼性の高いクラウドベースの  
ディザスタリカバリソリューション

Acronis Disaster Recovery は、万が一の障害や災害発生時に、重要なワークロードをクラウド上に構築したリカバリサイトへ迅速なフェールオーバーを実現、ビジネスの継続性を可能にする、Acronis Cyber Backup のオプション製品です。



Acronis Cyber Backup  
上に構築



ターンキー型SaaS  
ソリューション



認定取得済みのAcronis  
Cloud データセンター



手頃な価格で  
設備投資不要



ディザスタリカバリ  
オーケストレーション



迅速なデプロイ、使用が容易、  
トレーニング不要

### 容易なビジネス継続性

Disaster Recovery as a Serviceはビジネスの継続性を容易に強化します。重要なビジネスアプリケーションをいつでも利用できるよう、容易な操作でクラウドフェールオーバー機能をバックアップソリューションに追加Acronis Cloud上で提供します。

### 物理マシンと仮想マシン

- Windows Server
- Linux

### 仮想プラットフォーム

- VMware vSphere
- Microsoft Hyper-V
- Linux KVM
- Citrix XenServer
- Red Hat Virtualization

### アプリケーション

- Microsoft Exchange
- Microsoft SQL Server
- Microsoft SharePoint
- Microsoft Active Directory

## 初期設備投資ゼロのBCP

### バックアップ上に構築されたディザスタリカバリ

Acronis Backup 12.5のエージェント、Webコンソール、バックアップストレージ、クラウドインフラを活用することで、ご利用のバックアップサービスにディザスタリカバ리를簡単に追加することが可能です。Acronis Disaster Recoveryアドオンは、バックアップ、ディザスタリカバリ、高度なランサムウェア対策を、Acronis Cyber Backupによりオールインワンで実現します。

### オンプレミス・クラウドシステムのディザスタリカバリ

ロケーションや環境（オンプレミス、リモートサイト、パブリッククラウド）にかかわらず、あらゆるデータ保護ニーズに対応。

### 複数のリカバリポイント

あらかじめ設定された重要なアプリケーションやデータごとにRPOをカスタマイズ。複数の中から最適なリカバリポイントを選択可能です。

### アプリケーションレベルのレプリケーション

本番環境が停止した場合、ミッションクリティカルなアプリケーションをすぐに復元。仮想マシンをAcronis Cloud上で起動し、WindowsやLinuxの仮想マシンテンプレートを使用してアプリケーションのレプリカを起動することで最適なRTOとRPOを達成します。

### 隔離されたテスト環境

本番環境に影響を与えることなく、隔離されたフェールオーバーテスト環境を確保できます。Acronis Cloud上の隔離テスト環境上でリカバリサーバーを起動することができるため、本番ネットワークに影響を与えることなく、バックアップされたすべてのサーバーとアプリケーションを、あらかじめ設定されているDR計画に沿って確実に復旧できるかを事前に検証が可能。

### Webベースの直感的なコンソール

ITの専門家ではない担当者が数クリックでクラウドベースのリカバリサーバーを構成・設定し、追加することができます。直感的な操作が可能なWebベースのコンソールにより、ネットワーク構成、フェールオーバー、テスト、フェールバックなど、ほとんどのディザスタリカバリ操作を簡単に実行が可能です。

### NEW バックアップの暗号化パスワードを管理

暗号化されたバックアップを使ってフェールオーバーし、HIPAAなどのデータ規制に従うよう、保存されたパスワードを利用して、システムが自動化されたディザスタリカバリの運用を実行できるようにします。

### NEW 複数のネットワーク接続に対応

単一のサイト・ツー・サイト接続を介して、最大5つのローカルネットワークをAcronis Cloud リカバリーサイトまで拡大保護対象のサーバーが複数のネットワークセグメントにまたがって存在する複雑な環境をフェールオーバー。

### NEW VPN接続なしの導入オプションの追加

迅速かつ簡単にサービスの提供を開始。いつでも「ポイント・ツー・サイト」から「サイト・ツー・サイト」に切替が可能です。ローカルネットワークをクラウドサイトに延長せずに迅速にサービスを評価が可能です。

### NEW リカバリサーバーのRPOコンプライアンストラッキング

リカバリサーバーの復旧時点しきい値を定義し、(フェールオーバーを実施する目的で)クラウドにあるオリジナルマシンのバックアップがどのくらい最新かを可視化。Webコンソール経由で目標復旧時点(RPO)をリアルタイムで追跡。

### NEW 「ディザスタリカバリ」セクションを新設

ディザスタリカバリ関連の管理はすべて「ディザスタリカバリ」セクションで管理されます。サーバーリスト、ランブック、接続性設定、資格情報ストアなどに分けられたタブを使って主要機能を管理。

### ディザスタリカバリオーケストレーション

運用自動化機能により、複数マシンのクラウドリカバリサイトへのフェールオーバーを簡単かつ高速に実現します。フェールオーバーとテストを自動化、異なるマシン上のアプリケーション間の相互依存関係に対応、システムが正しい順序で確実にリカバリされるようにします。

### 直観的な操作で自動化運用手順を定義

直感的なドラッグアンドドロップエディターを使って、マシンのグループとグループの自動化する手順、アクションシーケンスを定義することができます。

### 無停止テスト

Webコンソールか自動設定をテストモードで実行、本番ネットワークから隔離された環境でテストの実行が可能のため、容易にディザスタリカバリ計画の整合性を確認することができます。

### 実行状況のモニタリング

運用自動化のの詳細な実行状況をリアルタイムビューと実行履歴ビューを提供、ディザスタリカバリのオーケストレーションを見える化を実現します。